

# たかのす

## 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

|             |        |
|-------------|--------|
| 6月30日現在     | (前月比)  |
| 総人口 25,339人 | (18人減) |
| 男 12,333人   | (5人減)  |
| 女 13,006人   | (13人減) |
| 世帯数 7,047世帯 | (2世帯増) |

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No. 390

53・8・15

七日市生活改善グループ(写真左から)七日市・長岐タカさん(67)佐藤キヨさん(58)松前クミさん(60)長岐ヒサさん(52)千葉ウタさん(60)。  
四年前に発足した同クラブ、生活改善など勉強することがいっぱい、普及員を招いて講習会を開いたり畑作りに励み、毎月二十三日の青空市場には自分たちが栽培した野菜を販売するなど、生活意欲も満々。  
また、農協や基幹集落センター前広場に花壇を作るなど、地域の環境美化にも積極的に取り組んでいる。



次は あなたです

# 坊沢簡易水道工事急ピッチ

## ＝ 渇水期の水不足も解消へ ＝

事業費一億一千六百四十八万円で、七月十八日から工事をすすめている「坊沢簡易水道新設工事」は、十二月十五日の完成をめどに急ピッチですすめられています。



工事中の取水池

坊沢地区の飲料水は、ほとんどが沢水を利用して貯水槽を作り、ここから各家庭に分水しています。が、天気が続いたり、冬期間などの渇水時には時間給水で節水するなど、十分に水を使用できない状態が続いていました。

このため同地域では、以前から簡易水道設置の要望がだされていたものです。

工事中の簡易水道の水源は、米代川と綴子川の右岸三百メートル、坊沢字外中畑に取水地を設置、地下約十七メートルから一日最大給水量三百二十六立方メートルの水を確保。同地点に新設する浄水場の浄水池に導入。浄水池で塩素滅菌を行ったあと、高台の愛宕公園内に設置する配水池に送水、ここから自然流下式により一般家庭に給水することになります。

一日最大給水量は  
三百二十六立方メートル

坊沢簡易水道の給水区域内人口は現在一千三百九十九人となっていますが、計画では、給水人口一千五百人、一人一日最大給水量二百立方メートル、一日の給水量は三百立方メートル、その他の使用二十六立方メートルを見込み、合計で三百二十六立方メートルの給水能力を持つことになり同地域での水の心配はなくなります。

なお事業費は、送水管、配水管、消火栓設置十基などの管工事に七千四百四十万円、取水井、管理室、浄水池、配水池の土木工事に二千四百六十八万円、電気工事一千四百五十万円、設計監理五百九十万円、総額で一億一千六百四十八万円となっています。

### 工事に協力をお願いします!! 大型車はまわり道

坊沢簡易水道工事に伴う、送配水管埋設のための掘削は、送水管一千二百四十七メートル、配水管六千四百二十二メートル、合計七千六百六十九メートルにもなります。

このため、交通等はもちろん、工事現場付近の方々には大変ご迷惑をかけることとなりますが、事故等発生しないよう十分注意していただくとともに、工事にご協力くださるようよろしくお願い致します。

また、道路掘削にともない七月二十日から十一月二十日までの期間、午前九時から午後四時三十分まで、路線バスを除く大型車輛は通行止めとなりますのでご協力ください。(普通車は通行できます)

なお、通行止めの時間帯に二ツ井、能代方面に行く場合は、国道一〇五号線の綴子十字路から国道七号線に入ってください。

### 税の窓

#### マイカーと税金

自動車の保有台数は年々増加し、現在三万台を超えて、十年前の約三倍になっています。

ところで、自動車や自動車の燃料にはいろいろな税金がかかりますが、その種類と税負担額は次のとおりです。

- ▽税金の種類
- 国税：物品税、自動車重量税、揮発油税、地方道路税、石油ガス税、地方税：自動車取得税、自動車税、軽自動車税、軽油引取税
- ▽マイカー一台当りの税負担額
- 小売価格百万円の一六〇〇〇〇〇〇
- クラスの自家用乗用車を例に、一年間どのくらいの税負担になるか計算しますと
- 物品税(耐用年数六年) 一六、五二二円
- 自動車重量税(車検期間二年) 一、六〇〇円
- 自動車取得税(耐用年数六年) 八、三三三円
- 自動車税 三、五〇〇円
- 揮発油税・地方道路税 (年間一、一〇〇消費)
- 合計 四七、八四二円
- 一六、七九六円

### 町長 日誌

7月16日～7月31日

- 17日 大野台開発推進協議会総会
- 鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例議会
- 18日 北秋中央病院運営委員会
- 町民体育祭実行委員会
- 町長と語る会 高村倍農業委員会
- 20日 大館市局管内戸籍事務協議会総会並びに研修会
- 22日 合川高校組合議会
- 23日 県民体育大会バレーボール競技会
- 町消防団総合訓練大会
- 24日 町内プール視察
- 25日 大館・北秋公共事業促進協議会
- 25～28日 西ドイツスポーツセンター来町
- 28日 商工会工業部会懇談会
- 30日 八郎潟交歓テニス大会
- 31日 町内工事現場視察
- 7月16日～7月31日
- 22日 正・副議長、各常任委員長協議会
- 24日 北秋田郡町村議員親睦野球大会 上小阿仁村
- 27日 北秋田郡町村議会議長協議会



## 今年も物価スライドで

## 年金額が引き上げ

## 厚生年金

厚生年金保険と国民年金の両制度は、わが国の二大年金制度であり、国民年金加入者であったかたが会社、商店、工場で働くようになつてきており、これらの事業所の従業員を加算対象としている厚生年金保険への適用者も、これと併行してふえてきています。

このように、両制度の加入期間が断続している場合でも、将来年金権が得られるよう、通算年金制度で各制度間の通算措置がとられていて、安心して働ける仕組みになっています。

当県の厚生年金保険の加入者数は八万人、年金受給者は二万七千余人で毎年二十％程度増加しており、今年新たに受給権を得られた方たちの平均年金額は、九十三万六千余円（月当り七万八千余円）となっています。

厚生年金保険も他の年金制度同様に、毎年改善が図られており、今年六月に改正されたあらましは次のとおりです。

▽物価スライドによる年金額の引き上げ

年金額のうち、基本年金額（加給額を除いた部分）の六・七％引き上げ

▽在職高齢年金等の支給範囲の拡

大

①六十歳から六十四歳までの方で在職中の老齢、通算老齢年金を受けられる標準報酬月額の上限十一万円が十三万四千円に

②六十五歳以上で、在職老齢（通算老齢）年金を全額受けられる標準報酬月額の上限十一万円が十三万四千円に（それ以上の標準報酬月額の場合は八十％支給）

▽七十歳以上の在職者の改善（新設）

③子一人を有する寡婦の場合、三千円が四千円に

④子二人を有する寡婦の場合、五千円が六千円に

⑤その他（五十三年度実施）

被保険者住宅資金貸付および分譲住宅資金貸付について、貸付限度額の引き上げ償還（返納）期限の延長、貸付利率の引き下げ等の改正

改正の内容、または受給要件などについて不明な点は、鷹巣社会保険事務所へお問い合わせください。

## 観測史上最高の気温

39・2度

8月3日

七月六日以来、真夏日（最低気温が三〇度以上）が続くという記録づくめの猛烈炎暑のなかで、八月三日午後二時、遂に三十九・二度という異常高温を記録しました。

この気温は、鷹巣気象通報所が開設（昭和三十三年）されてからは勿論最高。気象通報所が設置される前に森林治水試験地で測候した大正七年七月二十五日の三十八・九度を上回る観測史上最高の高温

でした。

秋田地方気象台によると、この異常高温は台風七、八号の影響によるフェーン現象のためといわれています。

このように高温が続いたため、町内の一部では干ばつや飲料水の不足などの被害もでて、消防タンク車が飲料水の給水にあたりました。

## 水道課だより

## 生命と水について

地球が誕生したのは四五億年前といわれています。地球が熱い頃には、蒸気だけが地表をとりまいていて、二〇〇〜三〇〇億年たつて、地球表面も一〇〇℃以下になり、熱水が地表に留まるようになった。この頃から熱水中に溶けこんでいた色々の物質分子の化合が始まり、やがて蛋白質ができて、これが生物になったといわれています。

▽原始海洋の中で、原形質だけの原始生物が進化し、これが陸上に生きる植物が故郷の海を出て、陸上の生活へ移ることができ、陸上になつたのは、さらにそれから一億年たった後であり、人類発生は百万年前、文明社会成立は五千ないし一万年前といわれていますが、人類の発展は目覚ましいものがあります。

▽地球表面の七〇％を占める海洋が、人間の生存に占める役割は重大なものであり、自然環境としても、資源としても重要な水の循環は、太陽エネルギーによる大気の流動によってもたらされている。海洋は、淡水を製造する天然の蒸溜器と考えることができます。

（水と国土から）

## 水道水の節水協力について

連日の異状気象による猛暑で全県的に水不足の状況が生じていることは、皆さんもご存じだと思います。水道事業においても、水源の水不足による断減水が予儀なくされている事業体でござい、当町の上水道も現在のところ断減水による調整はありませんが、簡易水道においては、これまで地域住民にご迷惑をおかけしてありますが、断減少により調整給水をしてあります。よって、飲料水確保のため、節水方をよろしくご協力をお願いします。

## 坊沢簡水事業について

これまで工事進行に伴い地区住民の皆さんへ、大変ご迷惑をおかけしてありますが、一日も早い工事完了のため、何卒より一層のご配慮方を願います。

## 水道普及状況

事業計画件数三千件に対し、七月末現在で、二千二百七十三件。普及率は、七五・七パーセントとなっています。

## 水道料金を納めましたか

水道料金は納入期限まで納められましたか？ 上水道は毎月十五日まで、簡水は毎月二十五日までとなっております。

# 思い出に残る 民泊・武道

＝西独スポーツ・ユースを迎えて＝

## 両国の親善に大きな成果



出川町長とヘルベルト団長が親善の握手

日独交歓スポーツユースの一行十三名が、七月二十五日から二十八日までの四日間当町に滞在、スポーツや町民との交流を図りながら両国の親善を深めるとともに、武道、祭典、十和田湖見学、別れの集い、民泊など、日本的な多くの体験や思い出を持ちながら、ユースたちは鷹巣を去っていきましました。

### 大太鼓に びっくり

一行は、西ドイツエッケンバッハ体操スポーツユース（ノイデック・ヘルベルト団長）の十三名。

二十五日午後二時二十三分着、

急行千秋一号で到着した一行は、祭典でにぎわう駅前で日本一の大太鼓や商工青年部のみこしの歓迎にびっくり。さっそく大太鼓の前で記念撮影をしたあと、歩いて公民館へ。

午後三時から公民館で歓迎式を行いました。出川町長、ヘルベルト団長とも「両国の若者が交友のなかから親善を深めよう」と、

あいさつ。続いて、団員と民泊家庭の津谷永光（幸町）、戸島信男（西仲通）、戸島幸男（旭町）、藤原高司（松葉町）、盛岡敬二（西仲通）、城島潔人（仲町）、金沢吉己（新田中）の紹介が、それぞれ民泊家庭に別れました。

夜は、民泊家庭が用意してくれたゆかた姿で、神社へ参拝するなど、日本の夏祭りを心ゆくまで楽しんでいた。

二十六日は、午前中、中央公園、野球場、そしてライオンズの森から町内を展望して農林高校へ。農林高校では、相撲、空手、剣道の演技を見学したあと、防具をつけて実技練習に汗を流していました。午後は、鷹巣警察署員と一時間、にわたって活動状況などについて情報交換をしたあと、体育館で町の体協の人たちとバレー、卓球、バドミントンの球技。続いて屋内プールで水泳を楽しみました。

### 感動的な 別れの集い

二十七日は、朝八時、出川町長の案内で神秘的な湖「十和田湖」見学。午後四時三十分からは、民泊家庭や体育関係者で「別れの集い」を開きました。

別れのつどいでは、鷹巣高校ブラスバンド演奏による日独国歌吹奏のあと、出川町長が「わずか四日間の短いスケジュールでしたが、日本の生活をいくらかでも知り得たでしょうか。文明の進歩は、国と国の距離と時間を短縮、今や世

### おしらせ

#### 出かせぎ安全 就労懇談会

出かせぎ安全就労懇談会を、結核検診終了後、16日坊沢公民館、17日協神会館、18日七日市公民館でそれぞれ午後三時三十分から五時まで行います。

出かせぎに行く予定の方は、ぜひお集りください。

#### 職訓指導員試験

県では、職業訓練法に基づく職業訓練指導員試験を行います。

試験職種は、洋裁科、自動車整備科、建築科、板金科、土木科。（試験場は、受験申請者に直接通知します）

試験日は、学科試験、実技試験ともに九月の別途通知する日。

受験申請書は、鷹巣高等職業訓練校で交付します。

申請書類の提出は、八月十七日から八月三十一日まで、秋田市山王四丁目一番一号、県産業労働部職業訓練課まで送付ください。

なお、受験資格の有無等、くわしいことについても同課（電話 秋田六〇一七三三）におたずねください。

#### 統計グラフコン クール作品募集

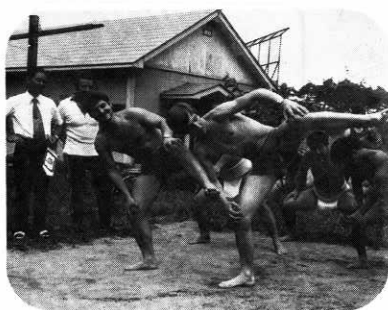
県と県統計協会では、統計思想の普及向上と統計の表現技術を高

果は隣同志になりました。みなさんの訪日は、両国の理解と親善を深める役割を大きく果たしたと思います。

帰国後は、来日中に知った日本のありのままの姿を多くの方に紹介するとともに、みなさんが大きく成長することを希望します。」とあいさつ。これに対しノイデック・ヘルベルト団長は「私たちは、鷹巣ですばらしい時間を与えてくれた努力と苦勞に感謝したい。初めて体験した剣道、相撲、空手、そして若い人たちと泳いだプールの楽しいひととき、民泊家庭の思い出。すべてがすばらしい経験でした。多くの人たちに感謝し、日本とドイツの交流親善がますます深まることを願ひ、サヨナラの言葉をのべます。」とあいさつしました。

## 日本舞踊を 8シや写真に

このあとパーティーにうつり、鷹巣高校バスバンドがドイツ民

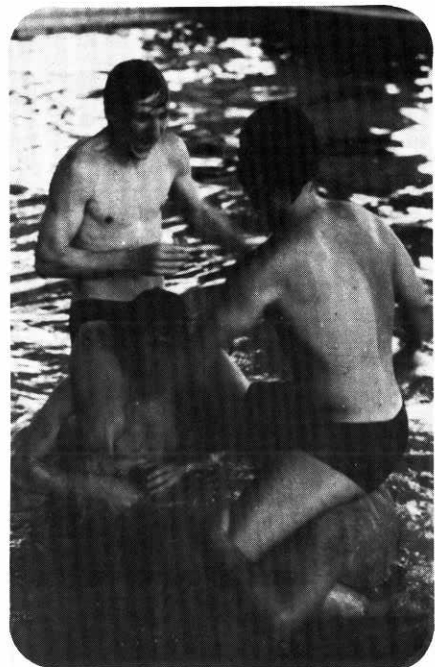


謡から「オリーブの首飾り」など数曲を演奏、続いて花柳流登已栄会社中が日本舞踊を披露しましたが、団員たちはさかんに8シを回したり、シャッターを切っていました。

団員も日本語で、「幸せなら手をたたこう」「戦争を知らない子どもたち」を合唱、七時ごろまで名残りを惜しみました。

二十九日は、午前九時半から役場前で出川町長や職員に別れのあいさつをして鷹巣駅へ。駅では、民泊家庭やパートナー、世話人の人達と最後まで別れを惜しみながら、固い握手や記念写真をとるなど、ドイツスポーツユースの団員は午前十時九分の特急「日本海」で次の訪問地青森県岩木町に向いました。

なお、民泊を引き受けてくださいました各家庭に、心から感謝申し上げます。



めるため、第二十九回統計グラフコンクールを行います。

応募資格は、第一部小学生低学年(一〜三年)、第二部小学生高学年(四〜六年)、第三部中学生、第四部高校以上の生徒、学生、第五部一般。

課題は、各部とも自由。ただし、第一部は、児童が観察した結果をグラフにしたもの。第二部は、既存統計の利用、または生徒が観察した結果をグラフにしたもの。

作品は、九月五日(火)まで、秋田市山王四丁目一番一号 県企画調整部統計課あて送付ください。なお、規格等くわしくは、役場企画財政課企画係へ。

## 農林水産省農業者 大学校学生募集!!

本校は、広い視野から農業を考え判断し、かつ行動できる農業者の育成をめざしている。全国の友と学び、明日の農業を築く意欲に燃えた若者の来校を待っている。

▽教育年限 三ヵ年・全寮制  
▽募集人員 五十人

▽応募資格 高校卒業程度の学力と農業経営の実務経験を有する二十五歳未満の男子

▽応募期間 九月一日〜十月末日  
▽選考試験 十一月二十八日、二十九日

なお、在学中の経費は授業料、額十四万四千円ですが、教育費、寮費等の大半は国と県から支給されます。

入学願書等は、北秋田農業改良普及所へ(電話二一八三五)。

＝鷹中・バレー、陸上、相撲で＝

## 晴れの全県優勝

＝バレー男子・東北制覇＝

七月下旬、秋田市で行われた全県中学校総体に、郡市大会で勝ち抜き出場した鷹中選手はよく健闘、バレー男子、陸上女子八百個個人、相撲一年個人で優勝するなど、大きな成果をあげました。

また、八月四・五の両日、仙台市で行われた東北中学バレーボール大会に県代表として出場した鷹中男子バレー部は、決勝で仙台二中を二―〇で降し初優勝。八月十六日から行われる全国大会での活躍が大きく期待されます。



《全県大会での活躍のあと》

○男子バレーは、一回戦シードで不戦勝、二回戦「十和田中」準決勝「秋田城南中」ともに二対〇でストレート勝ち。

決勝戦は、昨年の新人戦以降の対戦成績が二勝二敗の宿敵「能代一中」とのあいだで行われ、第一セットは立ちあがりが悪く四対十五と先取されたが、第二セットは相手に僅か一点、第三セットも二点しか与えず、二対一で圧勝したものです。

なお、優勝した男子バレーは、八月十六日から十八日まで東京都体育館と駒沢体育館で行われる全国大会に県代表として出場、全国制覇をめざします。

○陸上女子八百個に出場した佐藤ユカリさん（二年）は、二分十九秒九の大会新記録で堂々の優勝。八月二十五、二十六の両日、東京国立競技場で行われる全国大会に出場します。

○相撲では、一年の部で木村清己君が優勝、細田修平君が準優勝という快挙。三年の部でも五代儀基君が三位入賞をはたしました。

産業人バレー大会  
19・20日体育館で

全日本産業バレーボール東北大会は、八月十九、二十の両日、鷹巣体育館で行われます。

参加チームは、各県男女各二チーム。男子に秋田県代表として役場チームも出場することになっており、熱戦が期待されます。

子ども会相撲大会  
18日中央小学校で

第十一回全町子ども会相撲大会は八月十八日午前九時から中央小学校体育館特設土俵で行われます。団体戦は、一チーム三名（先ぼう四年、中堅五年、大将六年）。個人戦は、二年生の部と三年生の部が行われます。

農林高で学校開放  
少年野球教室開く

県北ではただ一校、学校開放モデル校となった県立鷹巣農林高校で、八月一日から子ども野球教室が始まりました。

トップを切って行われたことも野球教室には、鷹巣、中央、西、南の四小学校から五十名が参加、基本的な守備やキャッチボール、バッティングに猛暑にもめげず一日三時間みっちり、十八日までの十日間行われています。

また、婦人や一般人を対象としたバレー教室は九月二日から、卓球教室は九月三日から、婦人テニ

歩行者安全対策  
スベリ出し順調

七月一日から、歩行者安全モデル地区として交通事故防止にいろいろ活動してありますが、一カ月を過ぎた結果は、昨年の七月中の件数五件、死者ゼロ、傷者六人に比較して、件数で一件、死者ゼロ、傷者で三人と大きく減少しています。

特に、昨年の歩行者被害事故三件に対してゼロであったことは、町民一丸となって事故防止に関心をもち協力されたことが、大きな成果として評価することができま



す。これからさらに、八月三十一日までの十六日間、運動が続けられます。事故防止を合言葉に全町民の力を結集し、無事故記録をのばしましょう。



ス教室は九月六日からそれぞれ十日間行われるほか、スポーツ団体に十日間、農林高校の体育館が開放されることになっています。

## カメラ・ルポ

## カメラ・ルポ

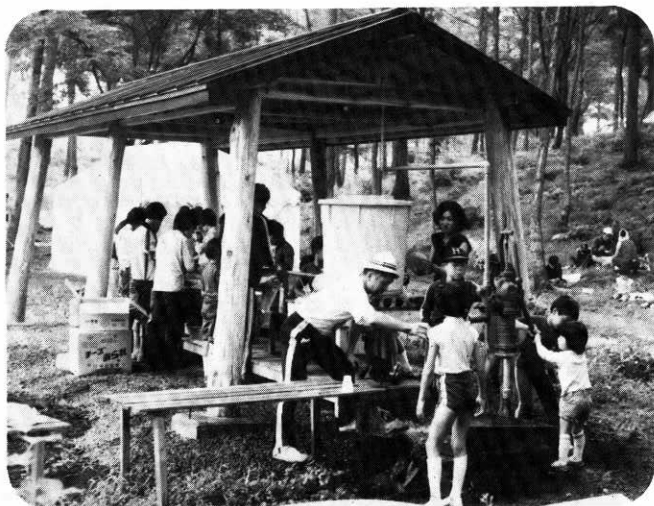
## カメラ・ルポ

## 『青空市場三周年記念セール』

## 新鮮な野菜など格安

新鮮な野菜や手作りのつけ物を格安で販売する「青空市場」開設三周年記念セールが、七月二十二日役場裏で開かれました。

この青空市場は、町の生活改善実行グループ連絡協議会が自家製の農産物を消費者に格安に提供しようと五十年七月から毎月二十三日に開いていますが、今回は二十三日が日曜日のため一日早く開設したものです。なお、青空市場は、毎月二十三日午前八時頃から役場裏の車庫前で開設していますが、早い時は一時間半から二時間で売り切れとなりますので、念のため。



## 『中央公園「いこいの森」造成』

## キャンプ場など完成

中央公園に、昨年から二カ年計画ですすめていた「いこいの森」造成事業がほぼ完成しました。

昨年は、事業費四百七十八万円で、つつじや紅葉樹木など三百五本の植栽と休憩所、あずま屋、ベンチなど建設。今年は二百台収容の駐車場、一千九百坪の遊歩道、小グラウンド、キャンプ場、十六・五三平方坪の管理棟、つつじ園など四百八十五万円で工事をすすめていたものです。

完成したキャンプ場は、六基のカマド、十九・八三平方坪の炊事場には調理台、流し台、給水施設が完備。夏休みに入ってから、子ども会のキャンプなどで連日にぎわっています。

## 『鷹中PTAで選手の遠征費に』

## 不用品の即売会

鷹巣中学校PTA（小塚嘉七会長）では、大館・北秋二地区代表として四年ぶりに出場する野球部、また郡市大会で三位内に入賞、全県大会出場のバレーボール、剣道、体操など十種目、百十一人の選手の遠征費の一部とするため、七月二十二日鷹巣公民館で「不用品の即売会」を開きました。

即売会には、会員が持ち寄った茶器、衣類、陶器、酒類、清涼飲料など約四百点。値段は清酒一級五百円、高級茶器セット八百円、セーター一枚百円、一番高いもので千円とあって、約一時間ほどで売り切れ。売上金はしめて十五万円余りでした。



# 未来をめざして 地域の連帯を深める

## 『七座三部落連絡協議会』

七月十六日、今泉生活改善センターで、七座三部落連絡協議会が開かれた。正面の黒板には案件として、▽早苗振運動会決算報告、▽町民体育祭の件、▽財産区財産処理の件、▽上水道下水道に関する件、▽その他、と書かれている。出席者は今泉、前山、黒沢の各部落役員と婦人会、青年会の代表、二十二名である。

この協議会が生まれたのは昭和四十七年の晩秋であった。その頃前山、今泉、黒沢では公民館のアドバイスをうけながら婦人の学習活動が盛んであった。学習が深まるにつれて生活の中で解決しなければいけない問題が、つぎつぎとでてくる。しかし部落個々ではどうにもならないという悩みがあった。公民館は人々の連帯性をつよめ新しい人間形成の場である（中教審）の考えのもとに、公民館長は、つぎのステップとして三つの部落の連帯性を考え、まず部落役員による連絡会の開催をよびかけ公民館活動の理解と協力を要請した。



親子花だんづくり（前山さつき会）

青、婦人を入れて定期的に会合もともと、三部落は旧七座村として苦楽を共にしてきたところである。お互いが手を取り合っ

ばいけないことは十分にわかっている。これから、自分たちの住む地域をよくするためには部落役員だけでなく、青年会や婦人会の代表も加え、年に三、四回の定期会合すること申し合わせた。そして事務的な話し合いだけでなく、社会教育、公民館活動をも必ず議題にすることにした。

### つぎつぎと問題を処理

会合して話し合っていると、三部落が共同で処理しなければいけない問題の山積していることがわかった。旧七座小学校の跡地を整備し運動公園にする。前山駅前に自転車置き場が必要。長らくと絶えていた早苗振運動会の復活。七座郷土誌の編纂。古くから伝わる郷土芸能の保存。そして未来をめざす青少年たちと語る会のことなど、つぎつぎと出て来た。連絡協議会はこの問題を、計画的に意欲的に処理し、実践に移してきた。仕事が一一つ片づくごとに心の結びつきがよくなり、郷土の未来をめざして新しい人間関係がまた芽生えていく。

### 新しい人間形成をめざして

三部落連絡協議会の生みの親である長崎公民館長は、「地域の連帯で新しい人間形成をねらった協議会も立派にひとり歩きができるようになりまし。従来の部落間の話し合いはとかく物的な利害関係のみに終始しがちでしたが、これからは、目に見えない心を育てる活動が中心議題になるようであればいけないと思っています」と、語っていた。

## 部落訪問



### ＝ 仲 町 ＝

鷹巣郷土誌（昭和三十三年刊）によると、鷹巣は今から四百年前の大正年間にはじまっている。最初は坊沢の支郷であったが、鷹巣村として独立、斉藤伊勢という人によって画期的な開田事業と村づくりが行われたのが、三百三十年前の慶安年間である。水田地帯にあった三十戸が現在の仲町、西横町に移され、神社やお寺も建てられた。とある。

今回は仲町を訪れ、大川利一氏（昭和二十一年町内常会長）松尾幸治氏（現協力員）に町内の今昔の話を聞いた。鷹巣が商業町として発達したそもそものは、米代川中流の重要な舟つき場を持ち、定期的な市場開設の場所であったからである。市日がにぎわいだしたの江戸時代末期の頃からで、仲町通りには団子焼、餅売り、魚介類、米屋などが並び、近郷、阿仁部、遠くは津軽、南部、能代の商人も集り盛況をきわめた。明治、大正時代の仲町には、役場、学校、登記所、郡役所が建った。財力のある地主たちも屋敷を求め居を構えた。大きな

呉服店、雑貨店、風呂屋、歯科医などが集まり、町の中心となり、ここから東の方へ町は拡がってゆく。しかし、明治四十三年八月十日夜の大火で仲町、本町の家屋、倉庫など五十七戸が全焼する。

元老格の大川利一さんは「終戦当時の仲町は都市からの疎開者でふくれあがっていました。八十三世帯、三百七十名の物質の配給などで忙しかつたもので」と

また松尾協力員は「旧来からの人々、後から入った人と今では半々位になっていますが、町内会の組織化の必要をみんな感じています。空地もあることだし、集会所をみんな建てたいと思っています。子供会が祭典の日に「宝船」の御輿を出してくれたことで、昔の仲町の意気をよみがえらせてくれました」と語っていた。

（社会教育指導員 長崎 久）



明治四十五年の仲町

# みんなの広場



す ぐ り  
酸っぱい。自生地は日  
本の中央部。鷹巣地方で  
は植栽。

(南小・阿部達雄先生)

## 幼児教育に

励げまされて

妹尾館 佐藤ちな子 (26)



若妻学  
級が発足  
したのは  
一年十ヵ  
月まえで  
した。会  
員数六名  
のこじん  
まりした

会です。学習内容を「幼児教育」に  
しぼり一年間の学習計画を立て  
ました。

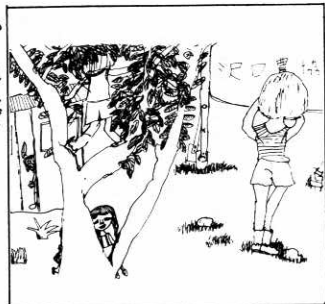
今はいろいろな情報が入りま  
す。わたしたちテレビ放送の新聞に  
目を止めました。「おかあさんの  
勉強室」には幼児教育専門の先生  
をむかえ、なまの生活のできごと  
をそのものずばりで放送されてい  
ることに驚き、さっそくテープに  
ふき込み、会することにそれをも  
っていきました。

そのテープを聞いていろいろと  
話し合いました。▽三才児の心と

体(知能・運動・行動)▽三才  
児のしつけ(自我の芽生えが見ら  
れるこの時期の生活習慣やことば  
のしつけ)▽遊べない子(グル  
ープの中で遊べない子が目立って  
いるが、育児に問題がないか、ど  
うすればよい)▽まねっ子  
▽ことは遊び▽かざ遊び▽が  
まんものしつけ▽はめ方、しかり  
方▽うそ(幼児のうそは記憶の  
自己中心性と関係がありすべて悪  
いとはいえない。「うそ」の背景  
をさぐる)などをテーマにしてき  
ました。

中でも心をうごかされたことは

よつばの作品



かくれんぼ

三年 佐藤幸代

## 私の父



竜森小学校五年  
堀 部 美花子

は「おかあさんは港です」という  
ことでした。三才児にとって、お  
母さんは港のようなもので、子供  
(船)の寄りどころとなるように、  
いつも同じ場所に同じ状態でどっ  
しりとしていれば、船は安心して  
帰ってき、そこからまた外の世界  
に冒険をしにでかけていく、お母  
さんはよく見守りながら遭難しそ  
うになったら手を差し伸べてあげ  
るということでした。

私には、まだまだ字ばなければ  
いけないことがたくさんあります。  
更によい学習会にしていきたいと  
思っています。

南小学校

せみ  
ながきらみこ

せみ  
おおきくみこ

# わがサークル

＝ 書道同好会 ＝

鷹巣書道同好会は昭和四十一年  
秋田鉄道管理局の「秋鉄書道」を  
母体として気軽に学習の出来る場  
を作って、幾らかでも書道愛好者  
の輪を広げようとして結成したサ  
ークルであります。

以来十三年間、秋田書道連盟と  
交流し、年間二回の習作実技講習  
会と月例練習会を行っております。  
会員は公務員、店主、店員、家  
庭の主婦などで、どなたでも加入  
出来ます。

ことに中央公園管理人の和田老  
は、我が同好会の貴重な存在でも  
あります。  
書道は、或る程度の稽古事であ

私の父は、せが高くて、メガネ  
をかけています。顔は日やけして  
色が黒いが、おこるときは、顔が  
まっかになります。父は働きもの  
で、家がいそがしい時以外は、よ  
そへ働きに出かけています。  
夕方帰ると、服にいっぱいあせ  
をしょってきます。  
私は、働く父が大すきです。



りますので、一進一退の繰り返し  
が続く、その過程で興味を失い、  
終りには意欲喪失となりがちであ  
りますが、我が同好会はお互いに  
連携し励まし合って今日に至って  
おります。

また年々高段者も増え昭和四十  
九年からは、独自で展示会を催し  
ております。

今年も盛大に行いますので、そ  
の節は多数御観覧くださいますよ  
う御案内申し上げます。

(紹介者 会長 伊藤静夫)



おしらせ

受付時間は、午後零時半から一時半まで。  
場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

16日・米代町で  
歩行者天国

『盆踊りは14・15・16日』

お盆恒例の「歩行者天国」が、十六日午前十一時から午後七時まで米代町で行われます。区間は、衛生堂前の十字路から秋北バス営業所手前の鷹巣家具センター前まで。

八月の健康相談

成人健康相談は、二十三日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

妊婦健康相談は、二十一日です。時間は、午前九時から午後三時まで、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。  
また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中期の注意について。時間は、午前十時から十一時半まで。

一歳六ヵ月児健康診査は、十七日、五十一、五十二月生まれと五十二年一月生まれとなっています。

をすすめておりますが、その作業も終了、印刷に入るところまでですんでおります。

鷹巣中学校では、この記念誌を一般の希望者にも配布することになりましたので次により申し込みください。

記念誌の内容は、鷹中二十年の歴史を写真と文章でまとめたもので、約百五十頁の予定です。

▽申し込み期限 八月十九日  
▽申し込み先 鷹巣中学校（電話二局一七〇二番）

▽価格 一部一千五百円

停電のお知らせ

電線の張り替えなど、作業のため次の地区が停電となりますのでお知らせします。

▽8月22日（火）午前八時～午後一時 田中地区（藤島木材から加藤自動車まで）  
▽8月24日（木）午前8時から正午 沢口地区（上水道付近）  
▽同午後一時三十分から四時三十分 湯車地区

障害福祉教育研究  
究集会のご案内

第二回障害福祉教育研究集会は八月十九日午前十時から午後四時まで鷹巣公民館で開かれます。

当日は、精神薄弱児を持つ親の立場から、また特殊学級、養護学校教師、障害保育者、障害福祉施設のそれぞれの立場から意見提起が行われるほか、午後一時から三

時まで東海大学教授北原一敏氏の「障害児（者）の社会化をめぐる」の講演も行われます。

参加者は、資料代、昼食代ともで三百円。主催者側では、障害児者の理解をいたぐために、より多くの参加を望んでいます。

琴音橋修繕工事で  
終日片側交互通行

山本郡二ツ井町荷上場地内に架かる国道七号線「琴音橋」は、現在修繕中のため八月一日から十一月十五日まで、終日片側交互通行となっており、お知らせします。

なお、特殊車両、高さ三・八メートル・五メートルを超える車両は通行禁止となっております。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ▽大町 若松善一郎さんから亡父善市さんの香典返し 一〇〇、〇〇〇円
- ▽小ヶ田 中島信一さんから亡父多一郎さんの香典返し 五〇、〇〇〇円
- ▽北小路 佐藤貴仁さんから亡父誠一さんの香典返し 三〇、〇〇〇円
- ▽川口 中島喜代治さんから亡母ミネさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

7月16日～7月31日  
誕生おめでとうございませう

慶弔たいり

- |            |    |     |
|------------|----|-----|
| 齊藤 渡（均）    | 長男 | 南鷹巣 |
| 齊藤 桃子（久雄）  | 二女 | 栄町  |
| 村井 恵理（昭利）  | 二女 | 米代町 |
| 佐藤 淳一（誠）   | 長男 | 元新町 |
| 三日田 純一（武直） | 長男 | 末広町 |
| 柏木 梢（和雄）   | 長女 | 上舟木 |
| 落合 和秀（秀春）  | 長男 | 掛泥  |
| 左近 哲平（通良）  | 長男 | 田中  |
| 三沢 潤（博美）   | 二男 | 三吉町 |
| 桜庭 祐介（一）   | 二男 | 西横町 |
| 津谷 志子（和暁）  | 二女 | 末広町 |
| 浦田 康平（忠孝）  | 長男 | 森館町 |
| 本城 真知子（耕一） | 長女 | 藤株  |
| 工藤 徳人（雪）   | 長男 | 駅前  |
| 成田 あさ子（年男） | 長女 | 東旭町 |
| 堀井 百里子（健一） | 長女 | 下町  |
| 佐々木 恵子（良直） | 二女 | 今泉  |
- 二人の前途を祝福いたします
- 及 川 次郎 大館市  
三 沢 悦子 田中

- おくやみ申しあげます
- |              |      |
|--------------|------|
| 佐藤 誠一（43歳）   | 東住吉町 |
| 福原 留三郎（70歳）  | 摩当   |
| 千葉 ソヨ（68歳）   | 横渕   |
| 山内 清一郎（83歳）  | 小田   |
| 長谷川 カネ（89歳）  | 太田   |
| 成田 キチ（76歳）   | 南鷹巣  |
| 荒川 フミエ（60歳）  | 新松葉町 |
| 桜庭 ユウ（68歳）   | 蟹沢   |
| 工藤 三右衛門（74歳） | 小田   |
| 神成 君江（58歳）   | 西旭町  |